

～市民みんなで安心していきいきと暮らしているまちの実現に向けて～



広域・同時多発災害対応訓練

参加者
募集



▶日 時 令和7年
2月23日(日) 9:00～14:00
※雨天決行

▶場 所 ①海南保健福祉センター (海南市日方1519番地10)
②下津保健福祉センター (海南市下津町上14番地6)

▶募 集 災害ボランティアもしくは運営スタッフ
※詳細は海南市社会福祉協議会のホームページをご覧ください

▶申込期間 令和7年 1月6日(月) 8:30 ～ 1月31日(金) 17:00

▶申込方法 海南市社会福祉協議会の
ホームページより申し込みください →



大規模災害時には、県内外から多くのボランティアを受け入れ、支援活動を円滑に進めるための拠点となる災害ボランティアセンターが開設されます。

令和5年6月豪雨災害時には、海南市災害ボランティアセンターを開設し、地域住民の皆さまと協働しながら運営を行い、多くのボランティアの方々に駆けつけていただきました。

今後、更なる運営の向上を目指し、災害ボランティアセンター設置運営訓練を行います。

問い合わせ

海南市社会福祉協議会 ☎073-483-6777

／ 海南市でも“こども食堂の輪”少しずつ広がってきています！ ／

**海南東ロータリークラブが
こども食堂を支援**

11月14日(木)海南東ロータリークラブの田中奉仕プロジェクト委員長と山畑50周年記念実行副委員長がこども食堂「かえる食堂」を訪問し、地域貢献の一環として現金とお米の寄付を届けられました。田中委員長、山畑副委員長は「こども食堂は地域のつながりが希薄化する中で地域の子どもと大人がつながることができると貴重な地域コミュニティの場。今年度市内で新たに3カ所立ち上がったというのですが、身近な場所にこども食堂ができるのはとても良いことだと思います」と話されました。

寄付を受け取ったかえる食堂を運営するボランティアグループ「おかえり」代表の釜中慶子さんは「ボランティアで運営する中で、このようなご寄付は本当にありがたい。地域の皆さま、企業・団体様のご厚意、ご寄付のおかげで運営できていますので感謝しかありません」と話されました。

海南東ロータリークラブ様は市内すべてのこども食堂に寄付をされており、今回の訪問で市内5カ所目となります。



(左から)田中委員長、釜中さん、山畑副委員長

**災害ボランティアの登録者を
募集しています！**

海南市社会福祉協議会では、災害発生時に自発的な意思でボランティア活動をする個人の方が、災害現場において迅速かつ効果的に救援活動を行えるよう、事前に災害ボランティア登録を行っています。

登録された方には訓練や講座などの案内もお送りいたします。

登録条件

- 海南市内に在住、在勤、在学している方
- 登録しようとする年度の4月1日現在で満15歳以上の方
※18歳未満（ただし学生の場合は18歳になる年度の末日まで）
の場合は保護者の承諾が必要です

申込手続

- 災害ボランティア登録申込書に必要事項を記入し、海南市社会福祉協議会へお持ちいただくか、メールまたは郵送で提出ください。
- 申込書は、社会福祉協議会の窓口、またはホームページからダウンロードできます。
- もしくは、Google フォームからご登録ください。
申込書のダウンロード、フォームへの回答は、社会福祉協議会のホームページをご覧ください。

提出・問い合わせ

- 海南市社会福祉協議会
〒642-0002 海南市日方1519-10
☎073-483-6777
✉ main@kainanshishakyo.com



● 海南市社会福祉協議会
ホームページ



**災害ボランティア活動
(例)**

- * 救援物資の仕分け
- * 避難所の手伝い
- * 被災者の話し相手
- * 子どもの遊び相手
- * ペットの世話
- * 土砂や泥の除去

など





新年のご挨拶

海南市社会福祉協議会

会長 伊藤 明雄



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。旧年中は、海南市社会福祉協議会の各種福祉事業推進に對しまして、深いご理解とご協力を賜りましたこと、深く感謝申し上げます。昨年は、市民の皆様のご協力により、これから五年間の地域福祉の進むべき方向を示す「第三次海南市地域福祉活動計画」の策定に取り組んで参りました。

策定にあたり各地で開催しました福祉懇談会では、多くの方にご参加いただき、自分たちの地域がより良いまちとなるよう福祉課題を主体的に考え、その解決策について活発に討議していただいたところです。今年、新たな計画の初年度として、皆様と共に力を合わせ、地域福祉の向上に努めます。その一つとして、本年三月からは、多様な複合的な問題を抱え、生活のしづらさを感じている高齢者や障害のある人が、必要とする成年後見制度等を利用できるよう、司法を含めた多様な分野・主体が連携する「地域連携ネットワーク」を構築し、その中核機関として「海南市権利擁護センター」を開設致します。

役職員一同、本年も引き続き、市民みんなで安心していきいきと暮らせるまちづくりを目指し、住民参加や協働に基づいた地域福祉活動を推進して参りますので、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、市民の皆様のみますますのご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶いたします。

お届けしました

善意銀行預託金

海南市善意銀行では、市民の方々や企業、団体等からの善意の預託金を運営委員会の審議を経て、次のとおり払い出しました。預託金をお寄せくださいました皆様方に、厚くお礼申し上げます。

団体名	内容
❁ 給食ボランティア わかば会	冷蔵庫
❁ 冒険シャボン玉研究所	LED パーライト
❁ 社会福祉法人和歌山県福祉事業団 養護老人ホーム 白寿荘	スポットエアコン
❁ 社会福祉法人ふじの会 五月山こども園	抗菌アカデミージョイントマット

心配ごと相談所 開設日程

皆様方の日常生活上の心配ごとにも、相談員が応じています。費用は無料、秘密は厳守されますのでお気軽にご利用ください。下線の日には行政相談委員による相談も行っています。

【場所・時間】 海南保健福祉センター 午後1時～午後4時	1月10日(金)
	17日(金)
	24日(金) ※3日(金)はお休みです
【場所・時間】 下津保健福祉センター 午後1時～午後4時	1月10日(金)
	27日(月)

・予約は必要ありませんが、お待ちいただく場合があります。

おもちゃ病院 日程表

	第1日曜日	第4土曜日
1月	休診	25日
2月	2日	22日

受付時間：午前9時～12時

場 所：下津保健福祉センター



★壊れたおもちゃを無料(原則)で修理します!

- ・対象は高校生以下
(小学生以下は保護者同伴)
- ・ゲーム機などは除く

※都合により変更が生じる場合があります。

※最新情報は「かいなんおもちゃ病院Facebook」をご覧ください。

生活支援員の登録者を募集します

福祉サービス利用援助事業では、物忘れなどのある高齢者や知的障害、精神障害のある方々が、地域で自立した生活を送れるよう、契約により日常生活に必要なお金の出し入れや、福祉サービス利用のお手伝いをしています。この事業の利用者宅等を訪問し、支援を行う生活支援員の登録者を募集します。

応募要件

- 下記①～③のいずれも満たす方
- ①普通自動車・自動二輪・原動機付自転車等の運転免許を有する方
 - ②地域での社会貢献活動に関心のある方、認知症高齢者や知的障害者、精神障害者に対する理解と権利擁護について関心のある方
 - ③和歌山県社会福祉協議会が実施する生活支援員養成研修を受講できる方
- ※次に該当する方は登録できません。
- 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終えるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの方
 - 現にホームヘルパー等の福祉サービス提供の職に就いている方

活動日・時間 平日9時から17時までの間、1回の活動につき約1時間(移動時間含む)

報酬(賃金) 1回の活動につき1,000円、交通費相当分として1回の活動につき150円

活動場所 海南市内及び近郊

- その他**
- 利用者宅への訪問には、自家用の車・バイク等を利用いただきます
 - 生活支援員が充足している場合など、ご登録いただいても活動できない場合がありますので、ご了承ください

応募方法 生活支援員登録申込書を提出(用紙はホームページでダウンロードできます。また、下記においても配付しています。)

応募・問い合わせ

海南市社会福祉協議会
〒642-0002 海南市日方1519-10(海南保健福祉センター内) ☎073-483-6777

【編集・発行】

社会福祉法人 海南市社会福祉協議会

〒642-0002 海南市日方1519-10
海南保健福祉センター内
TEL. 073-483-6777



ホームページ



Facebook

◆社会福祉協議会

「一般寄附(現金)」
・ 硯 綾子

「指定預託(物品)」
・ 匿名
・ 匿名
こども食堂へ

◆善意銀行

「任意預託(現金)」

・ 美咲えびね花の会

「指定預託(現金)」

・ 美咲えびね花の会

・ 匿名

こども食堂へ

寄附
お礼

〔敬称略〕

10/22-11/21